

2022年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科/サウンドクリエイターコース											
音楽基礎1-B											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中綾美			実務 経験	有	職種	キーボーディスト				
担当教員紹介											
メジャーレーベルアーティストのサポートプレイヤーとしてコンサート実演、レコーディング等の実務経験を持つ。他長年にわたり個人やグループ等の器楽技術、音楽理論等のレッスン経験を有する。											
授業概要											
音楽理論の基礎をしっかりと身につける。記号の書き方、音符の長さなどの基本から、スケール、音程までは最低でもしっかりと理解し、楽譜をきつちりと読めるようにする。また、自身の曲を書く学生は、自身の曲の譜面を書けるようにする。											
到達目標											
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲分析を出来るようにする。											
授業方法											
出来るだけ少人数制のグループで授業を行い、理解に合わせて授業を進めていく。授業開始にはかならず復習の小テストを行い、何度も繰り返し行う事によって、丁寧に指導をすすめ徹底して理解させる。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
オンデマンド授業のため理解できるまで見直すこと。 それでも理解できない場合は登校日に講師に聴いて疑問を解決することを推奨する。 出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	リズム、音価について学ぶ										
第2回	リズム、音価と休符について学ぶ										
第3回	メジャーキーについての把握の為のスケールを把握1										
第4回	メジャーキーについての把握の為のスケールを把握2										
第5回	メジャーキーについての把握										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科/サウンドクリエイターコース	
音楽基礎 1-B	
第6回	音程(インターバル2度~5度)についての把握1
第7回	音程(インターバル6度)についての把握2
第8回	音程(インターバル7度)についての把握3
第9回	音程と調の関係性の把握と応用
第10回	音程と調の完全把握
第11回	3和音のダイアトニックコードの把握
第12回	4和音のダイアトニックコードの把握
第13回	ダイアトニックとその機能
第14回	作曲の理論的実践
第15回	前期まとめ